

## 第8回 CEE シンポジウム 民生部門の空調・給湯エネルギーを考える

主催：東京大学エネルギー工学連携研究センター（CEE）

共催：東京大学先端電力エネルギー・環境技術教育研究センター（APET）  
東京大学エネルギー・資源フロンティアセンター（FRCER）

日時：平成22年10月8日（金）13:00～18:00

場所：東京大学生産技術研究所 An 棟 2階コンベンションホール

趣旨：民生部門の空調や給湯分野は最終エネルギー消費の約1/7を占め、今後とも大幅な省エネルギー化が求められている。これまでに数多くの省エネルギー機器が開発され、技術的に飽和しているのではないかとこの印象が一部持たれているようにも見受けられるが、一方で需要側の実使用条件下で本当に高い性能が発揮されているかについては不明な点が多い。本シンポジウムでは、サプライヤーサイド、デマンドサイドの立場からそれぞれご講演頂き、実使用下において真に省エネな機器を広く世に普及させるためのポイント、そのために必要となる技術等、民生部門の空調・給湯分野の将来について議論する。

### プログラム：

- 13:00-13:10 開会の辞 生産技術研究所 所長 野城智也
- 13:10-13:50 民生・家庭部門における省エネルギー  
株式会社住環境計画研究所 所長 中上英俊
- 13:50-14:20 住宅における暖冷房・給湯負荷と機器特性のマッチングが省エネルギー性能に及ぼす影響  
独立行政法人建築研究所 環境研究グループ長 澤地孝男
- 14:20-14:50 ユビキタスヒートポンプ  
東京大学生産技術研究所 教授 加藤信介
- 14:50-15:20 コンビニエンスストアのシステム省エネ  
ダイキン工業株式会社 低温事業本部主任技師 中嶋洋登
- 15:20-15:30 休憩
- 15:30-16:00 建築設計から見たエネルギー機器選定の課題  
鹿島建設株式会社 設備設計統括グループリーダー 平岡雅哉
- 16:00-16:30 インバータヒートポンプの省エネ性とインバータ技術の動向  
東芝キャリア株式会社 統括技師長 本郷一郎
- 16:30-17:00 小型・低コスト・省エネのための要素技術  
東京大学生産技術研究所 教授 鹿園直毅
- 17:00-17:50 パネルディスカッション
- 17:50-18:00 閉会の辞 東京大学エネルギー工学連携研究センター長 堤敦司
- 18:10-19:30 意見交換会 コンベンションホール・ホワイトエ

■参加費：無料、要旨集代：2,000 円(学生無料)、意見交換会費：3,000 円(当日、受付にてお支払いください)

■申込方法：以下の HP より必要事項を入力の上、お申込みください

[http://www.energy.iis.u-tokyo.ac.jp/html\\_seminar/s20101008.html](http://www.energy.iis.u-tokyo.ac.jp/html_seminar/s20101008.html)

\*申込締切 10月1日(金)または定員250名に達した時点

■お問合せ

東京大学エネルギー工学連携研究センター(CEE) 江頭 桂子(えとう けいこ)

Tel : 03-5452-6899 Fax : 03-5452-6728

E-mail : [cee@iis.u-tokyo.ac.jp](mailto:cee@iis.u-tokyo.ac.jp)